

平成31年3月13日

保護者 様

千葉大学教育学部附属特別支援学校  
校 長 細 川 か お り

### 平成30年度学校評価アンケートの結果について

ご多忙にもかかわらず、平成30年度学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。学校評価の概要についてお知らせいたします。

本アンケート結果をホームページに公表するとともに、5月に行われる予定の附属学校学校評議員会での評価を踏まえたものを、再度、ご報告させていただきます。

※(A=そう思う)(B=まあまあそう思う)の合計数値を肯定的評価として、自己評価をしています。

#### I 情報発信・連携について

保護者の皆様からは、全ての項目で85%以上の肯定的評価をいただきました。項目1につきましては、昨年度から、保護者への学校の教育目標や学校経営の重点目標の説明の機会を増やした結果、昨年度は7ポイント、今年度は2ポイント上がっていることから、次年度も学校目標や学校運営の重点目標を説明する機会を確保し、これまで以上にいい説明を心がけていきたいと思っております。それ以外の多くの項目でも肯定的評価は上がっています。項目3については、保護者のA評価が、昨年度よりも4ポイント上がっており、今後も、ホームページを活用した発信を続けていきます。しかし、項目4については、昨年度と比べ、肯定的評価が4ポイント下がり、A評価では10ポイント下がっており、D評価が0ポイントから4ポイントになっていることは真摯に受け止め、これまで以上に保護者の声に耳を傾け、連携を図りながら、教育活動や学校運営を進めていきたいと思っております。

#### II 環境・安全について

項目6については、4ポイント上がっていますが、毎年、厳しい評価をいただいています。老朽化により、校舎の改修工事が決まりましたが、当初の計画通りに進めることができず、児童生徒には、心理的、物理的負担をかけていることを真摯に受け止め、大学との連携を一層密にしながら進めていきたいと思っております。項目8については、ここ数年、意識をして力を入れてきたこと点で、97%と高い評価をいただきました。項目10については、A評価は13ポイント上がりましたが、肯定的評価としては、4ポイント下がっています。学校における、安全管理や危機管理は非常に重要なことであることから、今回の評価を受け、再度、学校危機管理マニュアルの見直しや、PTAとの連携による災害時等への対応について、スピード感を持って進めてまいります。

#### III 年間計画・行事について

項目11について、保護者の評価ではA評価は10ポイント上がりましたが、肯定的評価としては、4ポイント下がっており、C評価が9ポイント上がっています。しかし、職員の評価は、肯定的評価で17ポイント上がっていることから、学校の考える無理のない、適切なものと子ども、家庭が考えるものとの意識の違いがあるとも取れる結果になりました。項目4との関係も考えられることから、具体的にどこに課題があるのかを、分析し改善をしていきたいと思っております。項目12、13ともにポイントは上がっていますが、今後も内容を精選し、子どもたちが「何を学ぶのか」を明確にした取り組みを進めていきます。